第13期 (2024年3月期)

決 算 公 告

(2023年 4月 1日 から
2024年 3月 31日 まで)

兵庫県西宮市高畑町4番27号

アイエイチロジスティクスサービス株式会社

貸 借 対 照 表

(2024年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	3,619,748	流動負債	4,494,581
現金及び預金	1,582	リース債務	35,875
売掛金	3,354,244	未払金	4,065,854
貯蔵品	7,366	未払費用	95,965
前払費用	31,678	未払法人税等	8,648
未収金	67,783	未払消費税等	106,473
関係会社預け金	156,510	預り金	12,793
その他	582	賞与引当金	156,602
		役員賞与引当金	12,367
固定資産	957,241		
有形固定資産	166,956	固定負債	376,046
建物	37,633	リース債務	70,026
構築物	15	特定従業員退職給付引当金	16,461
機械装置	25,264	資産除去債務	168,300
工具器具備品	7,661	繰延税金負債	120,858
リース資産	96,382	その他	400
無形固定資産	23,006	負債合計	4,870,627
ソフトウェア	20,486	純資産の部	
その他	2,519	株主資本	△293,637
投資その他の資産	767,278	資本金	90,000
前払年金費用	532,565	資本剰余金	130,000
差入保証金	233,274	その他資本剰余金	130,000
その他	1,438	利益剰余金	△513,637
		利益準備金	22,500
		その他利益剰余金	△536,137
		繰越利益剰余金	△536,137
		純資産合計	△293,637
資産合計	4,576,989	負債・純資産合計	4,576,989

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

注記事項

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品	月別移動平均法による原価法
2. 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産
(リース資産を除く)	定率法
ただし、1998年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)及び、2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法によっております。
無形固定資産
(リース資産を除く)	定額法
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。
リース資産	リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
3. 引当金の計上基準
賞与引当金	従業員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
役員賞与引当金	役員賞与の支払に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。
・退職給付見込額の期間帰属方法
退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当事業年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。
・数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法
過去勤務費用は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定年数(12年)による定額法により費用処理しております。
数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(12年)による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理しております。
4. 収益及び費用の計上基準	商品又は製品の販売に係る収益は、主に卸売又は製造等による販売であり、顧客との販売契約に基づいて商品又は製品を引き渡す履行義務を負っております。
当該履行義務は、国内販売については、出荷時から当該製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間であるため、商品又は製品の出荷時点において充足されると判断し、出荷時点で収益を認識しております。国外への販売については、輸出の取引条件による在庫の保有に伴うリスクが顧客に移転する時点で収益を認識しております。

当期純損益金額

当期純損失	89,089千円
-------	----------

(注)記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。